第５６回Ｆ３Ａラジオ・コントロール曲技日本選手権
概要

日本模型航空連盟

種　　目　　Ｆ３Ａラジオ・コントロール曲技
規　　定　　ＦＡＩ　２０１８年Ｆ３Ａ規定（平成３０年審査員講習会統一見解を含む）

日本選手権　役員

競技　委員長	成家 儀一	
陪　審　長	廣瀬 春信	
本　部　長	田中 孝二	
審査　委員長	奥村 哲治	（東京）
審査委員(順不同)	上田 豊	(兵庫)
〃	吉田 茂平	(石川)
〃	宮本 直也	(埼玉)
〃	西村 修一	(熊本)
〃	安達 貞男	(山形)
〃	長畑 宏明	(千葉)

審査員は、ラウンドごとの５名の審査員団で行う。
他２名の審査員は本部付きとし、本部業務補佐等を担当する

本部 時計	宮坂 一也(フィールドマネージャー)
本部 計算コンピューター	外山 信夫
本部	浅見 守夫

本部宿泊・アンノウン作成場所
ホテルニューイタヤ　電話：028-635-5511
栃木県宇都宮市大通り 2-4-6

宿泊情報　宿泊予約はホテルあてに直接申し込んでください。

会場情報　現地での練習飛行は８月２９日（水）ＡＭ９時３０分から日没まで飛行できます。
尚１回のフライト時間は１０分以内（厳守すること）とし、全員に練習機会が当たるようにすること。
練習飛行日当日は、大会準備等の理由により一時練習飛行を停止することがありますのでご協力ください。

会場協力　宇都宮ＲＣフライングクラブ
会　　場　栃木県宇都宮市　宇都宮ＲＣフライングクラブ羽黒飛行場

大会詳細問合　田中　孝二　　携帯：090-3338-7304　　E-mail：dax-rc@sirius.ocn.ne.jp
尚、受付時間その他は予選通過時にお渡しした“選手権要綱”を合わせてご参照ください。

競技ルール

1. 受付・機体検査要領

受付・機体検査は極力８月２９日に行なう。都合のつかない選手は３０日開会式の始まるまでに受付を完了すること。

機体検査はスポーティングコードの５．１．２.及びａ）に基づき諸元の確認を行う。また、５．１．２．ｃ）により、フェールセーフの設定を確認する。更に、同ｅ）～ｈ）に則り、騒音測定を行う。

検査に不合格だった場合、時間内であれば再検査を受け付ける。

どうしても都合が付かず２Ｒ以降からの参加を希望する場合、本部にその旨申し入れれば状況により、考慮することもある。

2. 競技進行

競技の進行は原則として大会要項に基づくが、悪天候その他の理由で進行が変更されることがある。

3. ラウンド構成

本年度はＰ-１９、 ３ラウンド(１日１ラウンド)で予選を行った後、最終日に予選上位８選手によりＦ-１９、２ラウンド､アンノウン ２ラウンド(２つの異なったアンノウン･スケジュール)の決勝飛行を行う。決勝ラウンドは、１日４ラウンドを飛行する。

決勝ラウンドの目慣らし飛行は予選９位、１０位の選手にその栄誉が与えられる。

悪天候、その他の条件により１日目、２日目、３日目と競技が成立しない場合でも常に１ラウンド目から競技が開始される。ラウンド途中に競技が中断され、当日内にそのラウンドが終了出来ない場合、２日目、３日目、４日目とラウンドがまたぐことがある。

４日目に予選ラウンドがまたいだ場合で、時間に余裕がある時は決勝ラウンドを実施する場合がある。この場合の競技種目はＦ-１９のみの飛行となる。

原則として予選３ラウンドが終了しない限り、決勝ラウンドには進まない。

4. 飛行順番

予選ラウンドの飛行順番はあらかじめ決定する。あらかじめ決定された飛行順番のどの選手から1 ラウンド目を開始するかを８月２９日の昼、平成２９年度選手権者　音田選手により抽選し、模型航空連盟 RC 曲技委員会ＨＰに掲載する。

決定された選手より飛行順番に従い１ラウンド目を飛行する。ラウンドが変わる毎に飛行順番が１３人繰り下がる。１Ｒ　ゼッケン１番、２Ｒ　ゼッケン１４番、３Ｒ　ゼッケン２７番から開始する。

決勝ラウンドでの出場順番はあらためて抽選し決定する。ラウンドが変わる毎に１、３、５、７番の選手から開始する。

5. 得点及び順位の決定

予選，決勝共に、得点の計算は全て１０００分率にて行う。

決勝出場者上位８名以外の順位は、予選Ｐ－１９、計３ラウンド中高い得点２ラウンドの合計により決定される。同点の場合、捨てラウンドの得点が高い選手を上位とする。

決勝出場者８名の最終成績は、Ｆ－１９決勝スケジュールで得られた最良得点１ラウンドと、２つのアンノウン・スケジュールで得られた得点、合計３ラウンド分の得点を合算し決定する。

成績が同点となった場合は、捨てラウンド得点が高い選手を上位とする。

＊天候などの理由によるラウンド数、構成変更に伴い順位決定方法を変更する場合がある。
ラウンド数、構成変更に伴う順位決定方法
・予選１ラウンドのみ飛行の場合、１ラウンドの得点
・予選２ラウンドのみ飛行の場合、２ラウンド中どちらか得点の高い１ラウンド
・予選３ラウンドのみ飛行の場合、３ラウンド中得点の高い２ラウンド合計
・予選３ラウンド、決勝（Ｆ−１９）１ラウンドのみ飛行の場合、全４ラウンド中得点の高い３ラウンド合計
・予選３ラウンド、決勝（Ｆ−１９）２ラウンドのみ飛行の場合、予選３ラウンド中得点の高い２ラウンド合計を１０００分率にして１ラウンドとし、決勝２ラウンドを加えた、全３ラウンド中、得点の高い２ラウンド合計。
・予選３ラウンド、決勝Ｆ−１９　１ラウンド、アンノウン１ラウンドのみ飛行の場合、予選３ラウンド中得点の高い２ラウンド合計を１０００分率にした１ラウンドと、決勝Ｆ−１９　１ラウンドのどちらか高得点ラウンドとアンノウンラウンドの計２ラウンド合計
・予選３ラウンド、決勝Ｆ−１９　２ラウンド、アンノウン１ラウンドのみ飛行の場合、決勝Ｆ−１９　２ラウンド中得点の高い１ラウンドとアンノウン１ラウンドの、計２ラウンド合計
・同点の場合は、捨てラウンドの得点が高い選手を上位とする

6. 飛行時間計時
計時については平成２８年審査員講習会統一見解を採用する。
飛行時間の計時終了は最終演技終了までとし、これを公式飛行時間とする。

7. 騒音測定
今年度Ｆ３Ａ日本選手権での騒音測定は、ＦＡＩ　Ｆ３Ａ 騒音規定に沿って実施する。概要は機体検査時に騒音測定も合わせて実施し、飛行前の騒音測定は行わない。

8. 大会成立
大会は１ラウンドでも成立すれば選手権者を決めることができる。
なお、悪条件等の理由により競技が１ラウンドも成立しない場合、その年度の日本選手権大会は無効とする場合がある。 原則として予備日は取らない。

9. 消火器の携帯
動力用電源、受信機用電源等にリチューム・ポリマー電池を使用している選手は、万が一の発火に備え消火器を必ず用意すること。

10. 大会期間中の現地での飛行
競技期間中の現地会場での飛行は認めないが、時間に余裕がある場合に選手申告分（エンスト等）について検討する場合がある。

11. 天候（雨）対策
小雨の場合は競技を続行するので、選手は安全に留意した雨対策を用意すること。

12. 前記以外はＦＡＩルール・ブックに基づく。　　以上

練習飛行場情報

　練習飛行場として、柳田ラジコンクラブ飛行場を日本選手権参加者のみ使用出来る事になりました。日本選手権参加選手は全員無人航空機飛行に関して申請済みです。

練習可能日時　８月１０日～２８日（火）まで。
会場　柳田ラジコンクラブ飛行場
連絡先　会長・岡田雅弘　　電話：090-8051-3619
飛行場使用は必ず連絡の事。